

われらの道



令和6年2月22日発行

文責;附属中 萩原喜成

スキルアップ講座+

2月5日(月)に「スキルアップ講座+」を実施しました。山梨大学教育学部附属学校園では、山梨大学の目標の一つにある「地域貢献」の一環として、この講座を各学校園で実施しています。中学校では、主に県内に勤務する若手の先生方を対象にした、授業づくりについて一緒に学ぶための講座を開



ています。本校の教科研究についてアドバイスをいただいている山梨大学の先生方とともに、公開研究会での授業について、指導案づくりの段階から、様々な観点で話をしています。例えば、「なぜこの題材を選んだのか」「この授業で何を学んでほしいのか」「この授業は、単元の中や他の領域とどのようにつながっていて、この先どのように展開されるのか」などです。授業づくりのポイントやヒントを考えるきっかけになることを願って実施しています。

初年次学校園体験

初年次学校園体験活動は、今年度から山梨大学の1年生対象に行われている教員養成の取組です。小・中学校の教員の様子を知ってもらうための活動です。2時間程度の授業見学ですが、実際に教師の仕事の一端に触れ、その経験をもとに大学の先生方とともにリフレクションをすることで、教師の仕事に対する理解が促進されます。これが、先輩でもある教育



実習生の授業を観察する大学2年生での観察実習、実際に教師の仕事を経験する大学3年生の教育実習へとつながります。この数年、教



員不足が深刻になっていますが、附属学校園は大学と連携して教員養成の様々な取組を行っています。未来の教員を育てることは直接的に、そして間接的に人材育成に貢献していると信じ、この取組を継続・発展させたいと願っています。

授業参観

今年度最後の授業参観を2月16日(金)に実施しました。350名を超える保護者の方に授業の様子を見ていただきました。



3年生は、SELFの時間に問いを立てて個人で研究してきた卒業研究の発表会を、2年生は現在進行している3年生の進路を参考にした「進路学習会」を、1年生は各教科の授業を行いました。

授業参観修了後は、学年総会、学級部会と1年間のまとめを行いました。3年生は卒業や進学に向けての話、2



年生は最高学年になるための準備や修学旅行に向けての話、1年生はSELFの活動から林間学校に向けての学習の話がありました。コロナが明け、様々な活動が復活しても、まだまだ学校の様子を十分に見ていただけているわけではありません。今後も生徒の活動の様子と学校の取組の様子をより見ていただけるように様々な工夫をしたいと思います。



その後、PTA執行部の新旧役員による引継ぎの会も行われました。附属学校園は、PTAの活動なくして成り立たない学校です。1年間のご協力、本当にありがとうございました。そして、来年度1年間よろしくお願いいたします。学校もより充実したPTA活動ができるように協力したいと思います。

学校の決まり改善に向けて



1月に生徒会役員と検討した学校の決まりについて、学年PTA総会でお知らせしました。続けて2月21日(水)に1・2年生にも説明し、これ

から定期的に決まりの見直しをすることが確認されました。この見直しをスタートとして、よりよい学校生活を送ることができるような決まりを皆さんの手で作り上げてほしいと願っています。



